

資本収益力日本株ファンド (3ヵ月決算型)

追加型投信／国内／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の株式に投資を行い、信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2021年3月27日～2021年9月27日

第22期	決算日：2021年6月28日	
第23期	決算日：2021年9月27日	
第23期末 (2021年9月27日)	基準価額	11,415円
	純資産総額	1百万円
第22期～ 第23期	騰落率	6.3%
	分配金合計	500円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

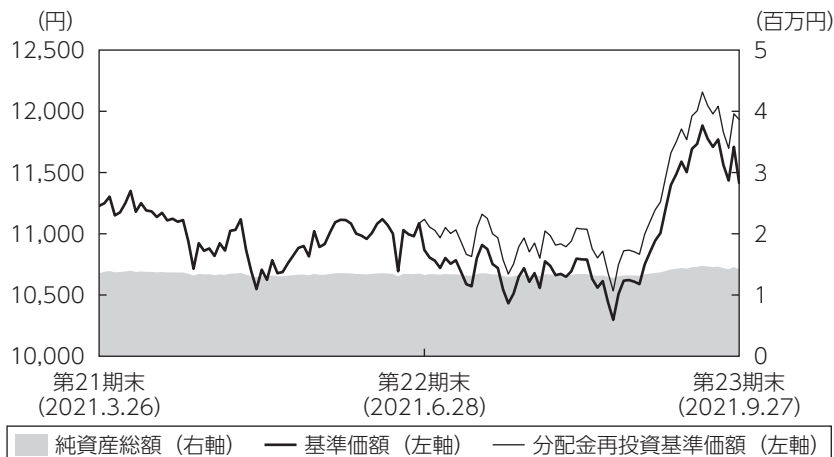
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第22期首： 11,228円
 第23期末： 11,415円
 (既払分配金500円)
 騰落率： 6.3%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

資本収益力日本株マザーファンド受益証券への投資を通じて国内株式に投資し、収益獲得を目指しました。保有銘柄群のパフォーマンスが参考指数に対して超過したほか、株式市場も上昇したため、基準価額も上昇しました。個別銘柄では、ウエストホールディングス、味の素、ZOOなどがプラス寄与した一方、THK、アンリツ、野村ホールディングスなどがマイナスに影響しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第22期～第23期		項目の概要
	(2021年3月27日 ～2021年9月27日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	87円	0.797%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,948円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(43)	(0.390)	
(販売会社)	(43)	(0.390)	
(受託会社)	(2)	(0.017)	
(b) 売買委託手数料	10	0.089	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(10)	(0.089)	
合計	97	0.886	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

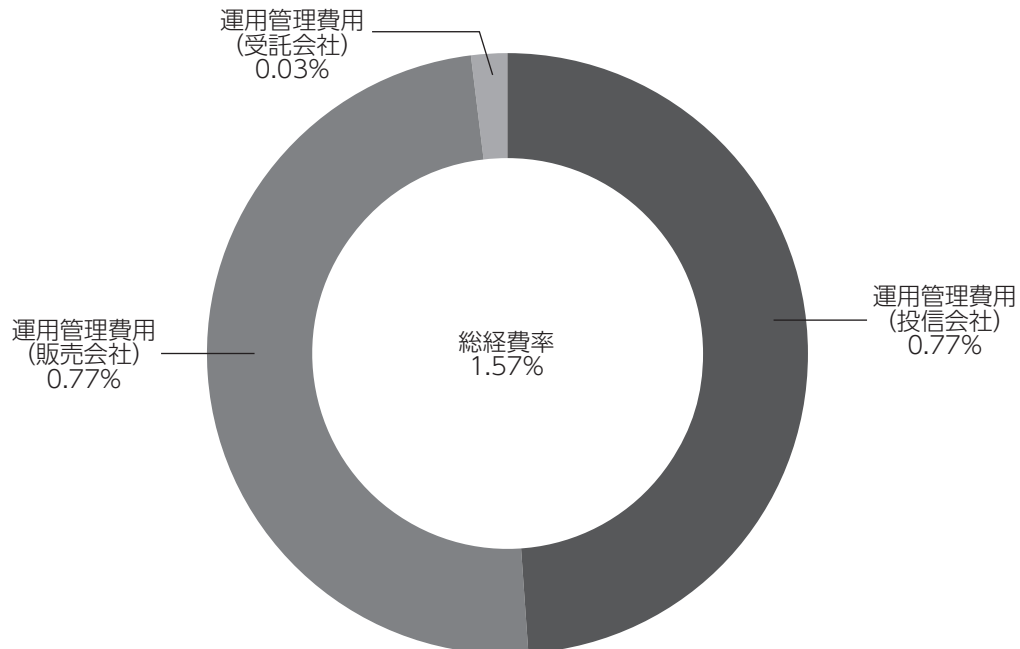
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.57%です。



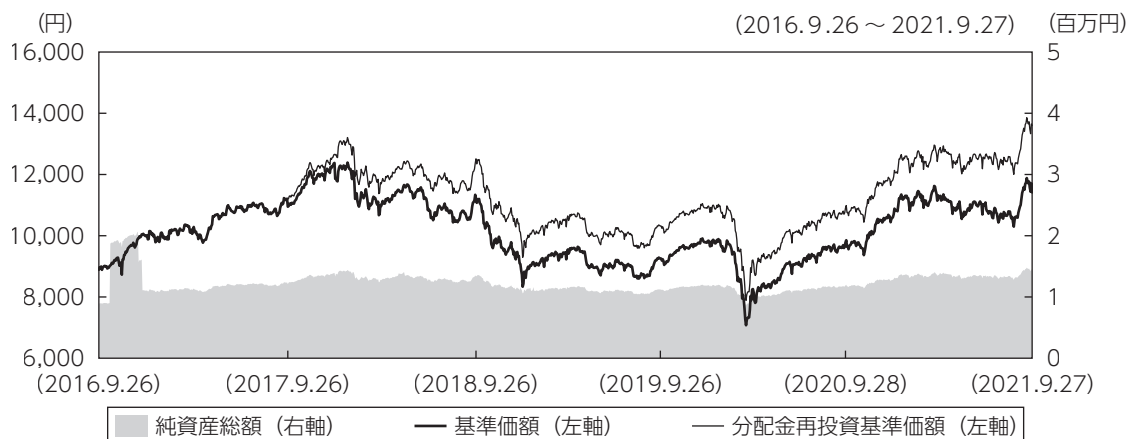
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



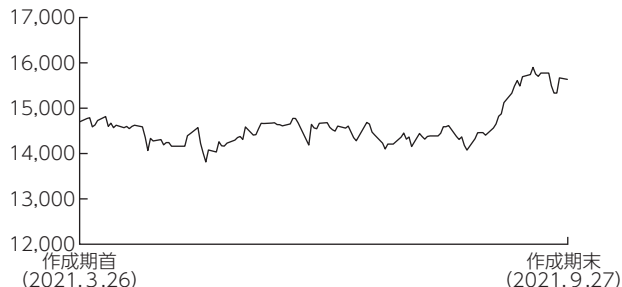
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2016年9月26日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2016年9月26日 期首	2017年9月26日 決算日	2018年9月26日 決算日	2019年9月26日 決算日	2020年9月28日 決算日	2021年9月27日 決算日
基準価額 (分配落)	(円) 8,888	10,948	11,223	9,258	9,780	11,415
期間分配金合計 (税引前)	(円) —	250	1,000	0	0	750
分配金再投資基準価額の騰落率	(%) —	26.0	11.7	△17.5	5.6	24.7
参考指数の騰落率	(%) —	26.2	12.3	△8.6	5.5	29.1
純資産総額	(百万円) 0.88879	1	1	1	1	1

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はJ P X日経インデックス400 (配当込み) です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。

投資環境

< J P X日経インデックス400（配当込み）の推移 >



国内株式市場は、J P X日経インデックス400（配当込み）で見ると、6.4%上昇しました。期初から8月までは、米長期金利の低下基調が景況感、投資マインドの低下に繋がったほか、米量的金融緩和の修正議論などが懸念され、ボックス推移となりました。期末付近1ヵ月は、現職不出馬の自民党総裁選挙に向けて、新総裁（首相）への政策期待が高まり、高値を更新する展開になりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

資本収益力日本株マザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

●資本収益力日本株マザーファンド

R O E（自己資本利益率）の「水準（高さ）」と、その「持続力」や「改善見込み」を重視しつつ、「割安度」を加味して銘柄選択を実施しました。また、独自ビジネスモデルや競争優位性を保持し、業績拡大や資本政策によるR O Eの維持、改善が期待できる銘柄の発掘に努めました。具体的には、電動化対応で競争力が高いトヨタ自動車、太陽光発電関連ビジネスに強みを持つウエストホールディングス、半導体製造装置の前工程に強みを持つ東京エレクトロン、などを保有しました。

【組入上位10業種】

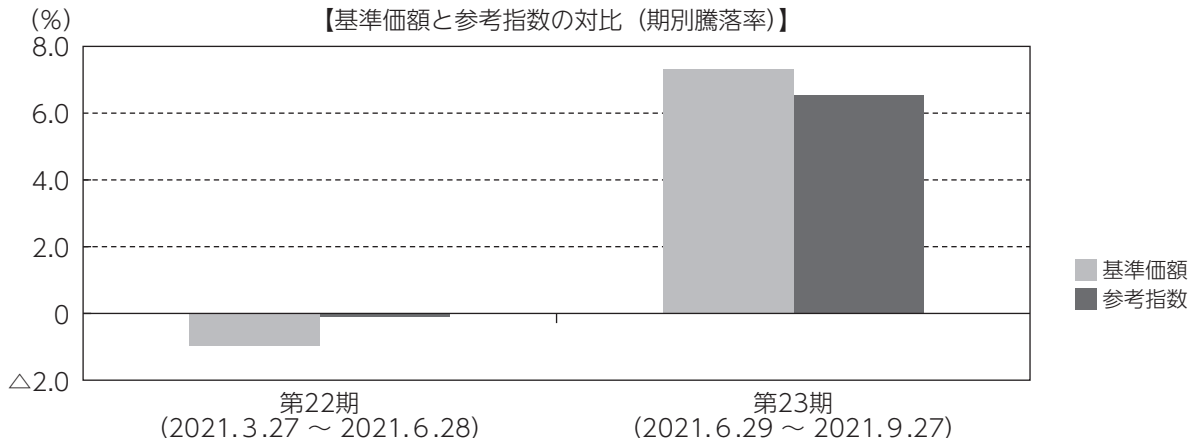
2021年9月27日現在

順位	業種	比率
		%
1	電気機器	18.5
2	サービス業	10.9
3	情報・通信業	8.9
4	輸送用機器	8.0
5	化学	6.2
6	精密機器	4.6
7	小売業	4.6
8	機械	4.6
9	卸売業	4.2
10	銀行業	3.6

（注）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当作成期の収益分配金は、基準価額の水準や市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第22期	第23期
	2021年3月27日 ～2021年6月28日	2021年6月29日 ～2021年9月27日
当期分配金（税引前）	250円	250円
対基準価額比率	2.25%	2.14%
当期の収益	74円	250円
当期の収益以外	175円	-円
翌期繰越分配対象額	1,956円	2,250円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売差益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

資本収益力日本株マザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行います。

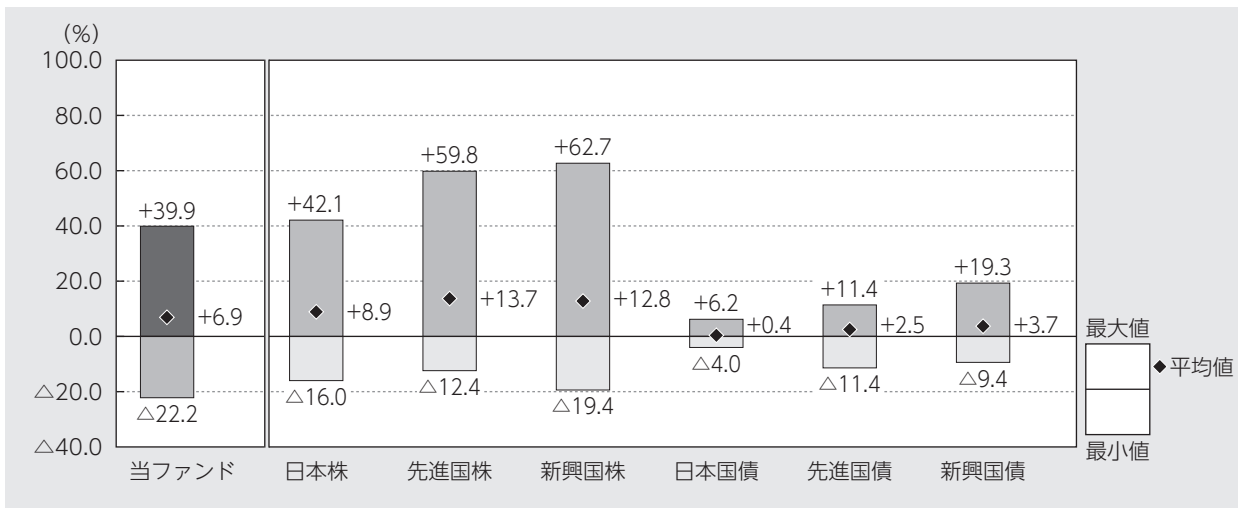
●資本収益力日本株マザーファンド

ROEの「水準（高さ）」と、その「持続力」や「改善見込み」を重視し、「割安度」を加味して銘柄選択を実施します。株式市場は、ウィズコロナ下、経済活動の段階的な正常化や技術革新による質的経済成長を織り込む途上にあるとみています。そうしたなか、中長期的にみて、独自のビジネスモデルや競争優位性を保持し、業績拡大や資本政策によるROEの維持、改善が期待できる銘柄の発掘に努めます。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／国内／株式	
信託期間	2015年12月25日から2025年9月26日までです。	
運用方針	わが国の株式に投資を行い、信託財産の中・長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	資本収益力日本株 ファンド (3ヵ月決算型)	資本収益力日本株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	資本収益力日本株 マザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
運用方法	投資指標のうち、企業の自己資本に対する収益力を表す「ROE（自己資本利益率）」を重視した銘柄選択を行います。 株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。	
分配方針	第2期以降、原則として、3、6、9、12月の各26日（休業日の場合は翌営業日）の決算日に前営業日の基準価額に応じた収益分配を行うことを目指します。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、分配金額は、委託会社が基準価額の水準や配当等収益の水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンド : 2016年12月～2021年8月

代表的な資産クラス : 2016年9月～2021年8月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものととして計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2021年9月27日現在）

◆組入ファンド等

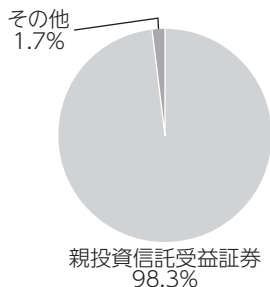
（組入ファンド数：1ファンド）

	第23期末
	2021年9月27日
資本収益力日本株マザーファンド	98.3%
その他	1.7

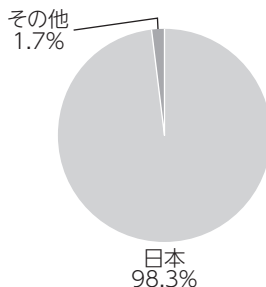
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

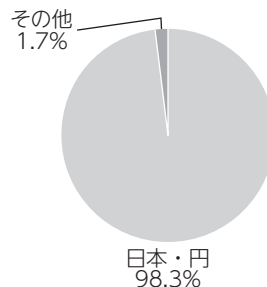
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

純資産等

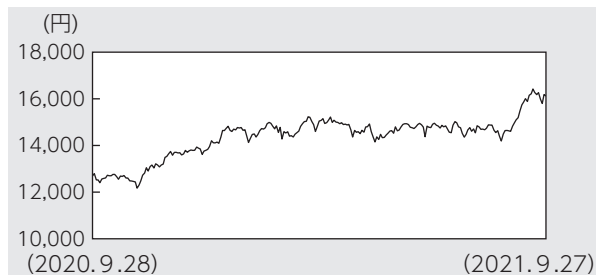
項目	第22期末	第23期末
	2021年6月28日	2021年9月27日
純資産総額	1,325,724円	1,419,972円
受益権総口数	1,219,829口	1,243,965口
1万口当たり基準価額	10,868円	11,415円

（注）当作成期間（第22期～第23期）中における追加設定元本額は51,013円、同解約元本額は12,573円です。

組入ファンドの概要

[資本収益力日本株マザーファンド]（計算期間 2020年9月29日～2021年9月27日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

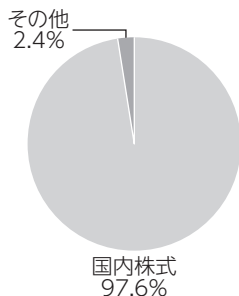
銘柄名	通貨	比率
東京エレクトロン	日本・円	2.1%
リクルートホールディングス	日本・円	2.1
トヨタ自動車	日本・円	2.0
ウエストホールディングス	日本・円	2.0
三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本・円	2.0
キーエンス	日本・円	1.9
信越化学工業	日本・円	1.9
ルネサスエレクトロニクス	日本・円	1.8
テルモ	日本・円	1.8
第一三共	日本・円	1.7
組入銘柄数	63銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

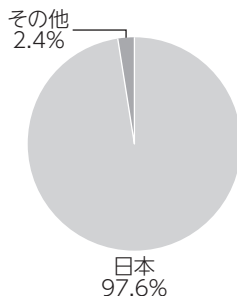
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	28円 (28)	0.196% (0.196)
合計	28	0.196

期中の平均基準価額は14,377円です。

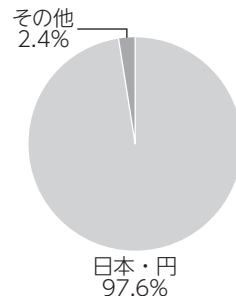
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<当ファンドの参考指数について>

● J P X日経インデックス400 (配当込み)

「J P X日経インデックス400」は、株式会社日本取引所グループ及び株式会社東京証券取引所（以下、総称して「J P Xグループ」という。）並びに株式会社日本経済新聞社（以下、「日経」という。）によって独自に開発された手法によって算出される著作物であり、「J P Xグループ」及び「日経」は、「J P X日経インデックス400」自体及び「J P X日経インデックス400」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有します。本商品は、委託会社の責任のもとで運用されるものであり、「J P Xグループ」及び「日経」は、その運用及び本商品の取引に関して、一切の責任を負いません。「J P Xグループ」及び「日経」は、「J P X日経インデックス400」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

(このページは白紙です)

